

AOYAMA GAKUIN UNIVERSITY

2024年度 奨学金ガイド

Scholarship Guide



青山学院大学



はじめに

青山学院大学の奨学金制度の目的

青山学院大学は有意義な学生生活を送ることができる環境を整えるため、さまざまな奨学金制度を設けています。奨学金は大きく次の二つの種類に分けることができます。

経済支援を目的とした奨学金

経済的理由により修学が困難な学生を支援するための奨学金です。

活動支援を目的とした奨学金

学業優秀者や、自己研鑽し学内外での有意義な諸活動を行う学生を支援するための奨学金です。

いずれの奨学金も出願資格や選考基準が規定されており、採用人数にも限りがあります。自分の生活状況や目的をきちんと把握し、よく考えて判断することが大切です。青山学院大学は、未来に向けて意欲的な学生をサポートします。

貸与奨学金と給付奨学金

貸与奨学金

在学中に借りた奨学金を、卒業後に返還するものです。無利子のものと有利子のものがあります。教育ローンなどと比較し、利率が低く返還条件も有利な制度となっています。ただし、返還を怠った場合には個人信用情報機関に個人情報が登録されることもあり、利用にあたっては貸与額などよくご家族と相談してから申請してください。

給付奨学金

貸与奨学金と違い、返還の必要がない奨学金です。そのため出願数が多く、貸与奨学金と比べて採用者数は少なくなっています。出願基準を満たしていても採用されない場合も多くありますので、安定した学生生活を送るために、貸与奨学金と併せて申請することをお勧めします。給付奨学金に採用されたのちに、貸与奨学金を辞退したり、貸与額を減らしたりすることも可能です。

青山学院大学の奨学金一覧

《給付型奨学金》★印の奨学金は大学での選考により採用が決まる奨学金です。★印のない奨学金は、奨学金ごと選考があります。採用実績:2023.12.31現在

	名称	申請時期	奨学金制度の概要	金額	採用人数
経済支援	学内 入学前予約型給付奨学金 「地の塩、世の光奨学金」	入学前	本学へ入学を希望する首都圏(東京都(島しょ部を除く)・神奈川県・埼玉県・千葉県)以外の出身者で学業成績が優秀であるにもかかわらず、経済的理由で進学が困難な学生に対して給付する予約型の奨学金です。	500,000円(年額) 原則4年間支給	約350名 (予定)
	学内 青山学院大学 経済支援給付奨学金 ★	入学後	成業が見込める者で、経済的理由により学費支弁が困難な者に、奨学金を給付するものです。	年間授業料相当額限度	12名
	学内 青山学院大学 経済支援給付奨学金(緊急対応) ★	入学後	本学に在籍する学生で、緊急不測の事態等により学費およびその他の納入金支弁が困難となった場合に給付するものです。	年間授業料相当額限度	14名
	学内 青山学院大学 経済援助給付奨学金 ★	入学後	本学の4年次学生のうち、経済的理由により学費等の支弁が困難となった者に、奨学金を給付するものです。	500,000円(年額)	9名
	学内 青山学院 万代基金給付奨学金 ★	入学後	経済困窮により、修学が困難となった学生に給付する奨学金です。	年間授業料相当額限度	223名
学外	日本学生支援機構 給付奨学金	入学後	国の「高等教育における修学支援新制度」のひとつとして、意欲と能力のある若者が経済的理由により進学及び修学の継続を断念することのないよう設立された奨学金です。併せて、授業料の減免を受けることができます。	(月額) 自宅 第一区分 38,300円 第二区分 25,600円 第三区分 12,800円 自宅外 第一区分 75,800円 第二区分 50,600円 第三区分 25,300円	12月現在 288名
学外	地方公共団体 民間育英団体による奨学金	入学後	財団法人・公益法人・民間企業・都道府県や市区町村自治体など、多くの奨学団体が奨学生を募集しています。各団体により給付条件が異なります。	各団体による	190名
学外	日本学生支援機構奨学金 (留学生受入れ促進プログラム) ★	入学後	優秀な外国人留学生の戦略的な受入れを促進し、高等教育機関の国際化を資することを目的に、私費外国人留学生で、学業、人物ともに優れ、かつ、経済的理由により修学が困難である者に対して給付するものです。 詳細は国際センターへお問い合わせください。	月額48,000円	46名
学外	日本学生支援機構奨学金 (海外留学支援制度・協定派遣) ★	入学後	協定校留学生を対象に、留学に係る渡航に必要な経費の一部を奨学金として支援することにより、グローバル社会において活躍できる人材を育成するとともに、我が国の高等教育機関の国際化・国際競争力強化に資することを目的とするものです。詳細は国際センターにお問い合わせください。※年度によって本学への割当が無い場合があります。	(月額) 60,000円～100,000円を 留学月数分 ※金額は留学地域による	32名
活動支援	学内 青山学院大学産学合同 万代外国留学奨励奨学金 ★	入学後	海外留学を志す者に、本学と太平エンジニアリングが合同で学資金としての奨学金を給付するものです。 詳細は国際センターにお問い合わせください。	500,000円～2,000,000円(年額) 1)協定校留学奨励奨学金 500,000円 2)認定校留学奨励奨学金 500,000円 ～1,000,000円 3)世界トップレベル大学留学奨励奨学金(協定校) 1)に追加して500,000円 4)世界トップレベル大学留学奨励奨学金(認定校) 2)に追加して1,000,000円 ※1)～4)につき半期留学の場合は、半額給付	1) 36名 2) 4名 3) 6名 4) 0名
	学内 青山学院国際交流奨学金 ★	入学後	海外留学を奨励し、国際化時代に対応できる有能な人材の育成を目的とした奨学金です。 詳細は国際センターにお問い合わせください。	300,000円(年額)	派遣5名 受入13名
	学内 青山学院大学産学合同 外国人留学生グローバル奨学金 ★	入学後	社会及び文化の発展向上に寄与する国際的人材の育成を目的として、学業成績優秀者へ奨学金を給付するものです。詳細は国際センターにお問い合わせください。	300,000円(年額) きわめて優秀と認められる学部生のみ (2年次以上)500,000円(年額) ※年度の予算を超過する場合にはひとりあたりの給付額を一律に減額して調整	264名

《貸与型奨学金》希望する奨学金に申請し、基準を満たせば選考後に採用となります。

	名称	申請時期	奨学金制度の概要	金額	採用人数	
学外	日本学生支援機構 第一種奨学金(無利子)	入学後	国の育英奨学制度で、経済的理由により修学が困難な者に学資を貸与することによって、教育の機会均等を図ることを目的とします。無利子で貸与される「第一種」と有利子で貸与される「第二種」があります。また、緊急不測の事態等により学費の支弁が困難となった場合にも申請できる緊急(第一種)・応急(第二種)採用の制度もあります。	(月額) 自宅 20,000円、30,000円、40,000円、54,000円より選択 自宅外 20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、64,000円より選択	12月現在 440名	
学外	日本学生支援機構 第二種奨学金(有利子)	入学後		大学院	(月額) 50,000円もしくは88,000円	12月現在 581名
				学部	(月額) 80,000円もしくは122,000円	
学外	地方公共団体 民間育英団体による奨学金	入学前後	財団法人・公益法人・民間企業・都道府県や市区町村自治体など、多くの奨学団体が奨学生を募集しています。各団体により貸与条件が異なります。	各団体による	11名	

《青山学院大学学業成績優秀者表彰制度》

	名称	奨学金制度の概要	金額	採用人数
学内	青山学院大学 学業成績優秀者表彰	2年次以上の学生で前年における学業成績が優秀と認められる者を表彰し、副賞として学資金を給付するものです。	副賞金 50,000円～200,000円	最優秀賞 85名 優秀賞 82名 奨励賞 123名

奨学金受給モデルケース

モデル1: 自宅

収入	年額	月額
日本学生支援機構奨学金(第二種)	960,000円	80,000円/月
経済支援給付奨学金(給付)授業料1/2相当	500,000円	
アルバイト	480,000円	40,000円/月
合計	1,940,000円	

毎月の支出概算(学費を除く)	
書籍・勉学費	4,000円
食費	13,000円
交通費	5,000円
通信費	4,000円
交際費・その他	12,000円
合計	38,000円

モデル2: 自宅外

収入	年額	月額
日本学生支援機構奨学金(第一種)	768,000円	64,000円/月
地の塩・世の光奨学金(給付)	500,000円	
アルバイト	480,000円	40,000円/月
合計	1,748,000円	

毎月の支出概算(学費を除く)	
家賃	60,000円
光熱水費	7,200円
書籍・勉学費	4,000円
食費	25,000円
交通費	3,500円
通信費	4,000円
交際費・その他	20,000円
合計	123,700円

モデル3: 自宅外

収入	年額	月額
日本学生支援機構奨学金(給付)	909,600円	75,800円/月
地方民間財団奨学金(給付)	360,000円	30,000円/月
アルバイト	480,000円	40,000円/月
合計	1,749,600円	

毎月の支出概算(学費を除く)	
家賃	60,000円
光熱水費	6,000円
書籍・勉学費	5,000円
食費	10,000円
交通費	7,000円
通信費	4,000円
交際費・その他	23,000円
合計	115,000円

モデル4: 学生寮

収入	年額	月額
日本学生支援機構奨学金(第二種)	600,000円	50,000円/月
経済支援給付奨学金(給付)授業料1/4相当	250,000円	
アルバイト	480,000円	40,000円/月
合計	1,330,000円	

毎月の支出概算(学費を除く)	
寮費(入寮・更新料含む)	60,000円
管理費	15,000円
書籍・勉学費	4,000円
食費	25,000円
交通費	3,000円
通信費	4,000円
交際費・その他	12,000円
合計	123,000円

奨学金受給者の声

(上記モデルケースとは異なります)

大学生生活が途中で終わってしまうのではないかと不安に思っていた時にこの奨学金に出会い、申請しました。まさか自分がいただけるとは思っていなかったため、とても嬉しい思いでした。

経済環境が厳しい学生であっても学ぶチャンスを与えられる、学び続けることができるようなこの制度は、とても素晴らしい制度であると思いました。そのため、私はこれからも青山学院を強く信頼し、安心してこの学校で新たな学びを得て、友達との交流も続けていき、青山学院や出会った友達とより一層良い関係を築いていきたいと思いました。

経済学部 2年

私の家は、私立大学に通う姉と非正規雇用社員として働く母の三人で暮らしており、両親が離婚したために家計は母のみで担っています。家のローンを含めたその他の支払い金額の多さに驚愕し、夢にまで見た本学で学ぶことを諦めざるを得ないのかと悲観的になってしまっていた私の心に、奨学金をいただけただことで一筋の光が見えたような気がしました。

大学生生活に先の見えない不安を抱えたまま通っていた私に、再び本学で学びたいと、そう強く思わせていただきました。

法学部 1年

私の家庭は、新型コロナウイルスの影響を直に受け、学費の支払いが困難な期間が続いていました。休学を視野に入れるよう、親に言われたこともありましたが、今回支援して頂くことができ、学費の支払いに少し余裕ができた事を家族全員心から感謝しています。

また、今まで以上に周りのかたがたに感謝しながら、さらに勉学に励みたいと思っています。これまでは、大学に通い続けることができるのか、という不安と共に通っていたこともありましたが、これからは支援して下さった皆様に感謝を忘れず卒業まで夢に向かって前向きに、楽しい日々を過ごしていきたいと思っています。

国際政治経済学部 3年

今まで学費優先で動いていて、自分がしたいこと、やりたいことにブレーキをかけていました。しかし、奨学金を受給できたことにより、学費をある程度賄うことができ、自分がしたいこと、やりたいことにお金を使える目処が立ったのが何よりも嬉しいです。人生で自由にチャレンジできる機会というのは、この大学生の時だけだと思うので、後悔がないように目標に向かって、なりたい自分に一步一步精進していき、夢を叶えたいと思います。

社会情報学部 4年

入学前予約

青山学院大学入学前予約型給付奨学金「地の塩、世の光奨学金」

一般入学試験または大学入学共通テストにより入学する首都圏（1都3県）以外の出身者で、家計基準等の条件を満たした者に対し、入学前に願書を受け付け、入学後所定の手続きを行うことで、奨学金を給付しています。

給付金額：年額50万円
給付期間：原則4年間の継続給付（*毎年継続審査あり）
採用候補者数：約350名（予定）
※資格や基準等詳細は、学費・奨学金課までお問い合わせください。

成績優秀者に対する学業奨励

青山学院大学学業成績優秀者表彰

社会及び文化の発展向上に寄与する人材の育成に資することを目的とし、本学に在籍する2年生以上の学生で、在籍する年次の前年度において学業成績が優秀と認められる者に対して表彰し、表彰盾及び副賞として学資金を授与しています。

副賞：最優秀賞（学部・大学院） 20万円
優秀賞（学部） 10万円
奨励賞（学部） 5万円

その他の奨学金

財団法人・公益法人・民間企業・都道府県や市区町村自治体など、多くの奨学団体が奨学生を募集しています。募集対象となる学部・研究科・学年・申請資格は、奨学団体によって異なりますが、採用が決定するとほとんどの団体が卒業までの期間、継続して支援してまいります。

I. 地方公共団体の奨学金

都道府県・市区町村が行う奨学金で、主に貸与（無利子）の奨学金です。大学を通じて募集する以外に、都道府県・市区町村で直接募集するものも多いので、出身高校の所在地や保護者が居住している地域の教育委員会等にお問い合わせください。

II. 民間育英団体の奨学金

財団法人・公益法人・民間企業などが行う奨学金です。例年、本学に対しても多数の団体から推薦依頼をいただいております。民間団体の奨学金のほとんどが給付型奨学金です。日本人学生だけでなく、私費外国人留学生を対象とした奨学金も多数あります。

スケジュール

★奨学生募集・書類提出 ▲合否発表 ■推薦候補者発表 ●奨学金初回振込

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日本学生支援機構奨学金 〈第一種・第二種、給付〉	★			▲●			★		▲●			
地方公共団体の奨学金 民間育英団体の奨学金	★		■	●	(左記以外の期間にも募集有)							
青山学院大学経済支援給付奨学金 青山学院大学経済援助給付奨学金 青山学院万代基金給付奨学金	★		■	●		★		■	●	★	■	●
青山学院大学学業成績優秀者表彰制度	(大学で候補者推薦)		■	●								

奨学金応募スケジュールについては、学生ポータルで詳細を確認してください。

※在籍中に緊急不測の事態が生じ、学費支弁が困難となった場合には、奨学金窓口にご相談ください。

よくある質問

Q. 大学で奨学金を受けたいと思っていますが、いつ手続をすればよいのですか？

- A. 各種奨学金の申込についてはスケジュールをご確認ください。奨学金の種類によって募集時期が異なりますのでご注意ください。例年、3月下旬～4月上旬に各奨学金の応募方法について学生ポータルでお知らせしています。

Q. 評定平均値が低いのですが、奨学金は受けられますか？ 親の収入が高いのですが、奨学金は受けられますか？

- A. 奨学金には経済支援を目的としたものや、成績優秀者を対象としたものなどいろいろな種類があります。成績が低いから、収入が高いから、どの奨学金も資格がないということではありません。

Q. 奨学金を2つ受けること（併用）はできるのですか？

- A. 原則、貸与奨学金と給付奨学金の併用は可能です。ただし、奨学金の種類によってはできないものもありますので、詳しくは窓口までお問い合わせください。なお、貸与奨学金を併用すると、卒業後の返還額が多くなりますのでよく考えて申請してください。

		貸与	給付		
		日本学生支援機構貸与奨学金	国による高等教育の修学支援制度 (授業料等減免と給付型奨学金)	学内給付奨学金	地の塩・世の光奨学金
貸与	日本学生支援機構貸与奨学金		△ 貸与金額に制限がかかったり、 別途手続が必要な場合があります	○	○
	国による高等教育の修学支援制度 (授業料等減免と給付型奨学金)	△ 貸与金額に制限がかかったり、 別途手続が必要な場合があります		×	×
給付	学内給付奨学金	○	×		×
	地の塩・世の光奨学金	○	×	×	

Q. 奨学金は申し込めば必ず受けられますか？

- A. 奨学金の採用は、それぞれの奨学金制度の条件に従い、家計状況及び成績等を元にして選考されます。採用枠がある奨学金は、出願条件に合致しているからといって、必ず採用されるわけではありません。特に学内の給付奨学金は貸与奨学金に比べて採用率が低くなっています。

Q. 大学で借りた奨学金はいつ返せばいいのですか？

- A. 貸与奨学金は卒業後に返還することになります。貸与の総額にもよりますが、卒業後最長で20年間、返還していくことになります。大学卒業後に大学院へ進学、資格試験の準備等によりすぐに返還することができない場合は、返還の猶予を願い出ることもできます。

青山学院大学の奨学金制度

経済的な理由で修学が困難な学生に対して

恒常的に経済困窮しており、
修学が困難な学生を支援

貸与

日本学生支援機構奨学金(第一種・第二種)
地方公共団体の奨学金
民間育英団体の奨学金

給付

日本学生支援機構奨学金(給付)
地方公共団体の奨学金
民間育英団体の奨学金(含 私費外国人留学生対象の奨学金)
青山学院大学経済支援給付奨学金
青山学院大学経済援助給付奨学金
青山学院万代基金給付奨学金

緊急不測の事態が発生し、
家計が急変したため、
修学が困難な学生を支援

貸与

日本学生支援機構奨学金(緊急・応急採用)

給付

日本学生支援機構奨学金(家計急変)
青山学院大学経済支援給付奨学金(緊急対応)

様々な活動に取り組む学生に対して

学業を支援

給付

民間育英団体の奨学金(含 私費外国人留学生対象の奨学金)
青山学院大学産学合同外国人留学生グローバル奨学金
(私費外国人留学生対象の奨学金)

課外活動や
ボランティア等を支援
(活躍が顕著であった)

給付

民間育英団体の奨学金(含 私費外国人留学生対象の奨学金)

留学を支援

給付

日本学生支援機構奨学金(留学生受入れ促進プログラム)
日本学生支援機構奨学金(海外留学支援制度・協定派遣)
民間育英団体の奨学金(含 私費外国人留学生対象の奨学金)
青山学院大学産学合同万代外国留学奨励奨学金
青山学院国際交流奨学金

学業成績が優秀

給付

青山学院大学学業成績優秀者表彰制度

奨学金窓口

青山キャンパス

学費・奨学金課(17号館2階スチューデントセンター)

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25

Tel.03-3409-7945

相模原キャンパス

学生生活課(B棟1階スチューデントセンター)

〒252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺5-10-1

Tel.042-759-6004

※所属キャンパスの窓口にお問い合わせください。

2021年度スタート

「青山学院万代基金給付奨学金」は青学生を応援したい！
という想いを持った卒業生・保護者・教職員等、多くの
方々の寄付金(万代基金)が原資となっています。
たくさんの方々があたたかい気持ちで
皆さんを応援してくれています！

寄付者の方の声

教育人間科学部教育学科を
2019年に卒業しました。



奨学金に寄付をくださる理由をお聞かせください。

お世話になった青山学院へ、恩返しの気持ちから寄付をしました。
今、在籍している学生が経済面の不安を減らし、学問に専念できる環境作り
のお手伝いができればと思って寄付しました。

現役の青学生に応援メッセージをお願いします。

学生時代は、小・中・高校生や留学生に向けてボランティア活動を行っていま
した。青山学院に通うことで、学べることや出会える人など、様々な出来事が
あなたを待っています。

是非、自分の持っている時間を大切に、興味に向かって動いてみてください。

▶動画でも！



▶動画では、「後輩のために」と寄付して下さった
寄付者の方のメッセージをご覧いただけます！

▶こちらのQRコードからアクセスまたは
「ILOVE青学 YouTube」で検索



青山学院スクール・モットー
地の塩、世の光

The Salt of the Earth, The Light of the World

(聖書 マタイによる福音書 5章13～16節)

